

平成18年10月30日

各 位

会 社 名 ダイナパック株式会社  
代表者名 取締役社長 飯田 真之  
(コード番号3947 東証・名証第2部)  
問合せ先 常務執行役員総合企画室長 森永 敏昭  
(TEL 052-971-2651)

## 中央紙器工業株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、平成18年10月30日開催の取締役会において、中央紙器工業株式会社との間で、下記のとおり業務提携を行うことを決議し、同日付にて業務提携基本契約を締結いたしましたのでお知らせします。

### 記

#### 1. 業務提携の理由

当社は、お客様のニーズの多様化と生産拠点のグローバル化へ積極的に対応するとともに、さらなる企業価値の向上と成長・発展を目指すためには、中部地区に本社を有する中央紙器工業株式会社との間で、双方の資産・技術ノウハウの有効活用を図ることが最善であるとし、互恵の精神と相互協力のもと、双方のメリットを共に追求して行くことを目的に業務提携を行うことで合意いたしました。

#### 2. 業務提携の内容

両社は、双方の拠点を有する国内外において、以下の業務提携を行います。

##### (1) 技術供与提携

両社の開発製品(ダイナパック(株):ケミボード、ハイモール等/中央紙器工業(株):MCパック等)の相互供与ならびに、新製品・新素材・新技術の共同開発等。

##### (2) 生産提携

原価低減、生産設備の有効活用等を目的に生産補完、生産・物流改善面での協力。

なお、当社は、愛知県三好町に2008年稼動予定の新工場建設に当たり、中部地区段ボール生産拠点の再編成を進めており、中央紙器工業(株)との生産提携が重要な効果をあげるものと期待しております。

##### (3) その他の提携

資材等の共同購買と技術交流を中心とした人事交流等。

### 3. 当社および中央紙器工業株式会社の概要

(ダイナパック㈱)：平成 18 年 6 月 30 日現在、中央紙器工業㈱)：平成 18 年 3 月 31 日現在)

名称	ダイナパック株式会社	中央紙器工業株式会社
主な事業内容	段ボール、印刷紙器、軟包装材および紙製緩衝材の製造および販売	段ボールの製造および販売
設立年月日	昭和 37 年 8 月	昭和 32 年 5 月
本店所在地	名古屋市中区錦三丁目 14 番 15 号	愛知県西春日井郡春日町大字落合字宮重町 363 番地
代表者	取締役社長 飯田 真之	取締役社長 合原 美治
資本金	4,000 百万円	1,077 百万円
上場	東証 2 部、名証 2 部	名証 2 部
発行済株式総数	51,612 千株	5,225 千株
総資産額	51,140 百万円 (連結)	7,479 百万円 (連結)
純資産額	29,302 百万円 (連結)	5,489 百万円 (連結)
連結売上高	50,066 百万円 (平成 17 年 12 月期)	10,925 百万円
従業員数	155 名 (連結 1,320 名)	156 名 (連結 184 名)
大株主構成および持株比率 (単位：千株)	カゴメ㈱ 5,458(10.6) 日本マスタートラスト信託銀行㈱ 3,083(6.0) ダイナパック取引先持株会 1,788(3.5) ㈱三菱東京UFJ銀行 1,568(3.0) カゴメ不動産㈱ 1,507(2.9) 伊藤忠紙パルプ㈱ 1,447(2.8) 丸紅紙パルプ販売㈱ 1,388(2.7) レンゴー㈱ 1,376(2.7) 王子板紙㈱ 1,361(2.6) 第一生命保険相互会社 1,344(2.6)	トヨタ自動車㈱ 1,200(22.9) 伊藤忠紙パルプ㈱ 200(3.8) 片岡八郎 183(3.5) 中央紙器工業社員持株会 165(3.1) 丸八殖産㈱ 120(2.2) 鈴木喬 116(2.2) 鈴木洋 112(2.1) 王子板紙㈱ 108(2.0) 東海パルプ㈱ 100(1.9) ㈱ベルテクノ 96(1.8)

参考：当社と中央紙器工業株式会社とは以下のとおり株式を所有しております。

当社所有の中央紙器工業㈱株式 183 千株 (3.5%)

中央紙器工業㈱所有の当社株式 301 千株 (0.6%)

### 4. 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、双方からプロジェクト推進メンバーを選出し、具体案の洗い出しならびに効果の確認を行い、随時、実施展開の予定。

以上